



杉浦敏和 議員

24時間定期巡回・随時対応サービスについて

問 今後サービス展開に向けて、今の取組みは。

答 高浜市も平成25年度から、24時間定期巡回、随時対応サービスを開始の予定。オペレーターシステムは、これまでの緊急通報システムとスマートフォン等のICT機器を併用したシステムでの構築を高浜市社会福祉協議会と一緒に考えています。

小規模特別養護老人福祉施設（小規模特別養護老人ホーム）について

問 平成25年4月開所とのこと、どのような施設ですか。

答 地域密着型特別養護老人ホーム「論地ガルテン」は、定員10人のユニットが2つ、9人のユニットが1つ、事務室、機械浴室、調理室等の管理部門の4つのブロックで構成。平屋建てでユニット間の連携が取りやす

く採光も優れ、非常時の避難対応も可能な構造となっています。**問** 運営に関し、市の要望は。

答 事業所は事業運営にあたり、地域との結びつきを重視するため、地域の方々や行政職員等で構成の運営推進

会議を開催、必要な要望は、会議を通じ行う。また、事業者の指定、指導監督の権限は高浜市が有し、必要に応じ対応していきます。



「論地ガルデン」完成予想図（論地町三丁目地内）

生涯現役のまちづくりについて

問 高齢者の皆さんがご自分の健康づくりのため、生きがいづくりのため、そして仲間づくりのために地域で活動していくための仕組みづくりの状況は。

答 情報発信の仕組みづくりとモデル2地区（高浜南部・吉浜）の3グループで、テーマ毎に議論を展開。モデル2地区では一部実験、実証中。平成25年度以降、他地区にも調査研究をスタートさせ、将来的には市内全域で生涯現役のまちづくりを実践したい。

2013年度予算編成における市民要望を求める



鷲見宗重 議員

問 来年度予算の見込額は。

答 137億1千万円余りと見込んでいます。前年度と比べ、1億3千万円の減となっています。

問 新たな財源確保は法人市民税の超過課税を実施すべきと考えるが。

答 特別な財政需要がないので法人市民税は地方税法で定める税率12・3%を基本としておりますので引き上げにつきましては考えておりません。

問 市長の重点施策はどのように進めていくのか。

答 徴税体制の強化、公共施設保全計画の取りまとめ、保育園の民営化と待機児童の対策として、公立園、民間園の弾力運用の実施、家庭的保育事業の充実、幼稚園の預かり保育など、高浜市独自の幼、保、小、中の一貫した教育カリキュラムの作成、生涯学習ネットワーク、自主防

災組織の強化、各種団体組織との連携協力のできるネットワークの構築、新メールシステムを導入、防災ラジオを有償配布し、災害情報の提供体制の充実、認知症の早期発見事業、生涯現役のまちづくり事業の拠点を置き、本格稼働など進めてまいります。**問** 障害者控除対象者認定書を送付すべきでは。

答 広報や事業所の説明会、保護者会等で説明会を行っております。

問 高浜市としては国に60分から45分の生活援助の短縮は撤回するよう求めると同時に高浜市独自に15分間の措置することはできないか。

答 本人の了解を得て、サービスを提供させていただいていきます。利用者本人からのご不満等がありませので、国に申し上げる考えはありません。

問 被爆者援護をすべきでは。**答** 国が総合的に支援していただきますので、援護する考えはありません。

問 行政も非核平和都市宣言を行い、平和の施策を積極的に進めていくべきでは。

答 非核平和都市宣言をするしないにかかわらず平和行政を進めていきます。